



# ずいぶん育ったなあ!

# ミソハギ

ミソハギはお盆のころに鮮やかなピンク色の花を咲かせるため、仏壇やお墓に供えられたり、盆棚や迎火の周りを清める禊ぎ（みそぎ）に使われたりしています。

ミソハギは湿地を好む植物で、美しい花がたくさん咲き、蜜も豊富なのでビオトープの川岸に植えるのにぴったりです。昨年のお盆の後、園芸店で売れ残って半額になっている苗を見つけ購入しました。買ったときは30cmほどでしたが、今年の春先からぐんぐん伸びて、2mほどになってビオトープの雰囲気造りに貢献しています。たくさんの花の蜜を求めてモンシロチョウや小型の甲虫が集まっています。



購入した苗



大きく育ったミソハギ



# 最新型列車?

左下の写真、新型の列車のように見えますか。実は、これはキアゲハの幼虫です。とってもきれいで、格好良



いとおもいませんか。どこかの鉄道会社でこのデザインを採用してくれないかな。

キアゲハの幼虫の食草は、セリ科の植物です。諏訪小学校にもキアゲハを呼びたくて、ビオトープにパセリやアシタバやセリを植えていますが、残念ながらこの5年間キアゲハは一度も現れていません。

私の家のパセリには、今年4回も産卵がありました。

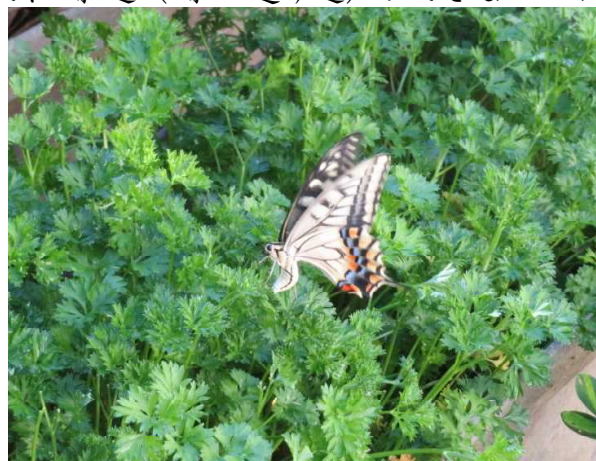
私の家と諏訪小学校とは、直線で2kmほどですが、途中にセリ科の植物がほとんど見られないので、蝶道（蝶の通り道）ができないのかもしれない。引き続き確かめてみます。



アシタバ



セリ



わが家のパセリに産卵するキアゲハ